

# ユニバーサル社会づくりの推進

～めざすべき社会像～

## ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例

年齢、性別、障害の有無、言語、文化等の違いに関わりなく、全ての人が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる社会

**推進体制**

- 1 ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議【477 会員(279 団体・企業、個人 198 名)】
- 2 ユニバーサル社会づくり推進本部会議【本部長：知事】

「ユニバーサル社会づくり総合指針」により取組を推進  
231 事業 21,114,277 千円

## 推進の基本理念・令和3年度の主な取組

<p>＜ひと＞</p> <p>人と人が相互に人格と個性を尊重しつつ、支え合う社会</p>	<p>＜参加＞</p> <p>全ての人がその能力を發揮して、多様な社会参加ができる社会</p>	<p>＜情報＞</p> <p>生活に必要な情報を円滑に取得し、及び利用する多様な手段が確保され、自らが望む意思疎通の手段を選択することができる社会</p>	<p>＜まち＞</p> <p>福祉のまちづくりの推進により、安全で安心な暮らしが確保される社会</p>	<p>＜もの＞</p> <p>全ての人のためにとって利用しやすく、質の高い製品及びサービスが普及する社会</p>
<p><b>60 事業 1,325,190 千円</b></p> <p><b>1 基本理念に対する理解を深める機会の提供</b></p> <p>① ひょうごユニバーサル社会づくりの充実強化 メルマガや、コロナ禍での障害者への理解やサポートを伝える動画をケーブルテレビや商業施設等で放映</p> <p>○ユニバーサル社会づくり顕彰事業 ※R2：3 個人、7 団体、1 企業を表彰</p> <p>○ラジオ「濱田祐太郎のユニバーサル通信」 ユニバーサル施策、授産商品を月1回紹介</p> <p>② ユニバーサルカフェの開設支援 ※[助成件数]R2：10 件</p> <p>○配慮が必要な方に関するヘルプマークの普及啓発※[配付数]～R2：45,592 個</p> <p>③ 多文化共生ネットワーク会議の設置 外国人コミュニティ支援団体や市町国際交流協会等、団体相互の交流を促進し、連携体制を構築(全体会議、地域懇話会各1回/年)</p> <p>④ 人権教育資料「ほほえみ」の改定 インターネットでの人権侵害や性的マイノリティの方の人権等、新たな課題に対応した教育資料へ改定</p> <p><b>2 家庭、地縁団体等と連携した障害児への生きる力を育むための教育の実施</b></p> <p>① 医療的ケア児の保育支援 看護師等を配置し医療的ケア児の受入体制を整備する保育所等を支援(4市町5施設)</p> <p><b>3 ユニバーサル社会づくりに資する人材の養成</b></p> <p>○「みんなの声かけ運動」の充実強化 幼稚園・小中学校への出前講座開催など運動の展開 ※[推進員数]～R2：4,925 名 [応援協定締結]～R2：215 団</p> <p>② 認知症希望大使(仮称)の任命 認知症の人本人を「認知症希望大使(仮称)」に任命し、普及啓発活動や本人の意見を反映した施策を展開</p> <p>③ 障害者芸術「する・みる・ささえる」応援プロジェクト等の推進 「兵庫県障害者アートギャラリー」オープン1周年記念特別展示会、オンライン教室の開催、観劇機会の拡大支援を実施</p>	<p><b>109 事業 6,666,787 千円</b></p> <p><b>1 高齢者、女性、障害者が多様な勤務形態を選択できる環境の整備</b></p> <p>① 障害者の就労・賃金向上支援に向けた取組の推進 農福連携の促進や地域における授産商品の販売機会の拡大、ICTを活用した在宅ワーク支援の拡充</p> <p>② 感染防止や生産性向上に向けた事業所支援 障害福祉事業所の ICT や介護ロボット等の導入支援</p> <p>③ シニアの多様な働き方創出支援 IT・パソコンスキルが習得できるシニア在宅ワーカー養成研修を実施</p> <p>○女性就業いきいき応援事業 再就職や起業に向けたセミナーの開催</p> <p><b>2 地域社会全体で高齢者、女性等の社会参加を促進する体制の整備</b></p> <p>○保育所・認定こども園の整備の推進、企業主導型保育事業の支援 ※[保育所、保育所型認定こども園、幼保連携型認定こども園の定員数] R3:119,108 人</p> <p>○ひょうご子育て応援の店(子育て支援パスポート)の普及促進※[協賛店舗 4,721 店]</p> <p><b>3 障害者等が生活を営む上での障壁を除去するための支援体制の整備</b></p> <p>○障害児者リハビリテーションセンターの運営 阪神地域において、脳性まひ等肢体不自由児者を主とした診療・リハビリ拠点を運営</p> <p>② 重度障害者等の訪問看護療養費の支援 重度障害者等が利用する訪問看護ステーションの訪問看護療養費の助成を拡充</p> <p>③ ひきこもり対策への総合的な支援 電子媒体を活用した家族交流の場の設置や、先進事例を紹介する市町職員向け合同研究会を開催</p> <p><b>4 文化芸術活動、スポーツ等を通じた様々な人との交流</b></p> <p>○「障害者スポーツ推進プロジェクト」の実施 パラリンピック、WIMG2021 関西等に向け、選手育成強化や環境整備等を実施</p> <p>○「ひょうご障害者総合トレーニングセンター」(仮称)の整備(R5 年度供用開始)</p>	<p><b>22 事業 710,866 千円</b></p> <p><b>1 手話、点字等の多様な手法により全ての人が情報を円滑に取得できる措置</b></p> <p>○聴覚障害者への情報配慮 県や企業主催イベントでの手話通訳者・要約筆記者の設置を推進</p> <p>○県広報、県議会広報のユニバーサル化 県広報番組での字幕スーパー・手話画面、知事記者会見や県議会本会議での手話画面、点字広報誌等の発行</p> <p>○ひょうご多文化共生総合相談センターの運営 外国人等からの相談に対し、相談員や外部通訳等により 11 言語に対応</p> <p><b>2 手話通訳等を行う人材の養成及び手話等を学習する機会の確保</b></p> <p>① 手話の普及促進 挨拶などの手話動画と、手話による絵本の読み聞かせや手あそび動画を制作し配信</p> <p>○障害特性を理解した ICT 指導技術者の養成(視覚・聴覚・盲ろう)</p> <p>② 失語症者向け意思疎通支援者の養成研修 意思疎通支援者が失語症者友の会等の会合に参加する実地研修を新たに実施</p> <p>○点字図書館におけるオーディオブック充実強化 学生ボランティアを活用し、点字未修得者も利用できるオーディオブックを充実</p> <p><b>3 災害時に必要な情報を迅速かつ的確に伝達する体制の整備</b></p> <p>○スマホアプリ版「ひょうご防災ネット」の配信 音声読み上げ機能や 12 外国語対応での県や市町からの緊急情報・防災情報の配信、避難判断情報のプッシュ通知を実施</p> <p>○避難行動要支援者への対策 居宅介護支援事業所等と自主防災組織が連携して個別支援計画の作成を促進</p> <p><b>4 情報通信技術の活用やその進展による利便性を全ての人が享受できる環境整備</b></p> <p>○遠隔手話サービスシステムの運営 聴覚障害者の意思疎通支援を強化し、遠隔手話サービスシステムを市町と共同運営</p> <p>○UD トーク(音声文字変換アプリ)の活用 県立の集客施設設置のタブレットで、UD トークを活用しコミュニケーションを支援</p>	<p><b>32 事業 12,205,620 千円</b></p> <p><b>1 利用状況の変化に対応した構造・設備を有する住宅の整備促進</b></p> <p>○県営住宅のバリアフリー化の推進 全ての人が利用しやすい住まいづくりを進めるため、建替・改修事業により、ユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化を実施※R2：67% R3(予定)：69%</p> <p><b>2 公共の施設・交通機関におけるスロープ等の設備設置や施設の整備促進</b></p> <p>○福祉のまちづくり条例の施行 「福祉のまちづくり基本方針」(R3 年 3 月)に基づき、福祉のまちづくりを総合的に推進</p> <p>○公共交通バリアフリー化の促進</p> <p>① 鉄道駅エレベーター設置 ～R2:135 駅 R3(予定)5 駅</p> <p>② 鉄道駅舎ホームドア設置 ～R2: 5 駅 R3(予定)4 駅</p> <p>③ ノンステップバス ～R2:546 台 R3(予定)34 台</p> <p>○公共施設のバリアフリー化の推進 新設や再整備を行う道路・公園のバリアフリー化を推進 ※R3(予定):約 13.8km(歩道整備等)</p> <p>② 一般客室のバリアフリー化の促進 一般客室の整備基準を条例規則に定め、新築等に際しバリアフリー化を義務付け</p> <p>○兵庫ゆずりあい駐車場制度の普及促進 ※駐車場登録 1,880 施設 4,858 区画 利用交付数 40,705 件</p> <p><b>3 利用者等の意見を尊重した公共施設等の整備や運営体制の整備</b></p> <p>○ユニバーサル社会づくり推進地区の整備 アドバイザー派遣等、推進地区でのきめ細やかな補助メニューにより、ハード・ソフト両面から福祉のまちづくりを支援 ※[推進地区]～R2：36 地区</p> <p>② 県民の参画と協働による施設整備・管理運営 公共施設や商業施設に加え、駅周辺、商店街のまちなかや障害者が働く空間のチェック&amp;アドバイスを実施。集客施設のバリアフリー情報を公表。 ※[チェック&amp;アドバイス]～R2：133 件 R3(予定):20 件</p>	<p><b>8 事業 205,814 千円</b></p> <p><b>1 全ての人のためにとって利用しやすいよう設計された日用品等の研究開発の促進</b></p> <p>○ロボットや最先端の福祉機器の展示 県内福祉機器展示 3 施設(福祉のまちづくり研究所、但馬長寿の郷、西播磨総合リハビリテーションセンター)での、ロボット展示の充実強化、最先端機器開発企業と連携した特別展示セミナーの開催</p> <p><b>2 先端的な技術を活用した医療又は介護の提供のための研究開発の促進</b></p> <p>① ロボットリハビリテーションの拠点化推進 現場ニーズに即した研究開発・商品化や、新たに成人女性用や小児向け訓練用の筋電義手(★)を開発 (★筋肉が収縮する時に生じる微量の筋電位を利用して本人の意思で指を動かせる電動の義手)</p> <p>○小児筋電義手バンクの運営支援 筋電義手の訓練が必要な子供へ無償貸与</p> <p><b>3 全ての人のためにとって利用しやすいよう配慮したサービス提供の促進</b></p> <p>○第 6 次率先行動計画の推進 質の高い県民サービスを行う「ユニバーサル県庁」を目指し、点字プリンター更新等、各所属で計画に基づき取組を推進</p> <p><b>4 住み慣れた地域で安心して暮らすためのサービス提供の促進</b></p> <p>① 高齢者の生活支援体制の整備 市町の生活支援体制の構築に向け、体制整備セミナー、移動支援等多様なサービス創出に向けた研修会、高齢者の社会参加促進の取組への支援を実施</p> <p>② 高齢者・障害者の特殊詐欺等被害防止の啓発 消費者被害防止のため、市町や警察、福祉関係者等と連携し、地域の見守り支援やリーフレットによる啓発に加え、対処法を周知する出前講座を実施</p>



- 1 目的** ・多様なニーズに応え、質の高い県民サービスを行うユニバーサル県庁の確立  
・県の率先プロジェクトを市町、企業、団体、NPOなどの多様な主体に普及
- 2 対象** 知事部局、議会事務局、各種行政委員会事務局、警察、企業庁、病院局
- 3 期間** 令和元年～3年度（3年間）
- 4 特徴**



- (2) 県庁から多様な主体へユニバーサル視点からの取組を広げる行動項目を設定  
・具体的、実践的なモデル事業（10事業）を「**率先プロジェクト**」と設定し実施

**5 令和2年度の実施状況**

- (1) **必須10項目**は、「④管理・監督職は点字名刺を常備」「⑦視聴覚障害者が参加するイベント等での情報配慮の実施」をはじめ10項目全て100%を達成した。
- (2) **独自項目**は、100%達成項目が昨年度から3項目増加し、13項目中9項目となった。100%を達成していない「①手話研修」「②障害者・高齢者疑似体験研修」「③外国語で簡単な案内ができるための研修」「⑩物品・役務等の優先調達の増加（件数・金額を前年比で増）」も5～8%上昇し、職員の意識向上が進んでいる。達成率が低めの②については、引き続き関係団体と協力して取組を支援する。
- (3) **率先プロジェクト**は、「手話通訳者・要約筆記者の配置等の情報配慮」をはじめ、取組が着実に進んでいる。

必須10項目	R元年度(N=509)		R2年度(N=507)		事務局の取組	
	実施所属	実施率	実施所属	実施率		
全所属が実践し、100%達成すべき項目						
意識	①だれにもやさしい県庁づくりのための研修を実施	509	100%	506	100%	○職場研修に活用できる県職員向け手話動画を制作（ひょうごチャンネルに掲載） ○毎月1回、メールマガジン「ユニバーサル通信」を発行 ○毎月の庁内放送によるユニバーサル施策発信と意識醸成 ○ヘルプマークのポスター掲示 ○US推進リーダー研修を、参集方式でなく、資料送付に代えて実施
	②職場内や来庁者に対する気持ちのよい対応 ・積極的な挨拶、丁寧な電話対応 ・事務室入口等での来庁者への声かけ ・ヘルプマークを身につけた方への思いやりのある行動	509	100%	507	100%	
表示	③事務室入口のマーク等の掲示 ・補助犬マーク・耳マーク、手話マーク(県庁) ・B4・A3版カラー表示の配席表・業務説明 ・課室名の表示板に点字ラベルを貼付	509	100%	507	100%	○ユニバーサル社会推進掲示板に掲示し、各部署推進委員長及び地域推進本部長を通じ周知 ①配席表のサンプル ②補助犬の受入マニュアル ③耳マーク、手話マーク等の掲示
	④管理・監督職は点字名刺を常備	509	100%	507	100%	
環境	⑤障害者等とのコミュニケーションを円滑にするコミュニケーションボード、タブレット端末や筆談用具を配置	509	100%	507	100%	○ユニバーサル社会推進掲示板に掲示し、各部署推進委員長及び地域推進本部長を通じ周知 ①点字ラベラーの設置窓口 ②コミュニケーションボードのサンプル ③障害者等向けコミュニケーション支援アプリ搭載タブレット及びマニュアル
	⑥物品・役務等の優先調達の実施	491/491	100%	493/493	100%	
情報配慮	⑦視聴覚障害者が参加するイベント等での情報配慮の実施（手話通訳・要約筆記・ヒアリンググループ、点字・拡大資料等を準備）※イベント実施所属のみ	60/60	100%	38/38	100%	○県主催イベントでの情報配慮 ①手話通訳者の派遣 ②要約筆記者の派遣 ○手話ハンドブック・要約筆記リーフレットの制作
	⑧12ポイント以上で文書・メール等を作成	509	100%	507	100%	
	⑨ユニバーサルデザインに配慮した印刷物・ホームページ等を作成 ※広報刊行物がある所属のみ	432/432	100%	422/422	100%	○ユニバーサル社会推進掲示板に掲示し、各部署推進委員長及び地域推進本部長を通じ周知 ①ヒアリンググループの設置窓口リスト及び使用マニュアル ②ワード・エクセルの初期設定(12ポイント)の具体的な変更方法 ③カラーユニバーサルデザインに配慮した印刷物の作り方
	⑩通知文書や印刷物等にFAX番号、メールアドレスを記載	509	100%	507	100%	

独自項目	R元年度(N=509)			R2年度(N=507)			
	実施所属(a)	設定所属(b)	実施率 a/b	実施所属(a)	設定所属(b)	実施率 a/b	
職場の状況を踏まえ、個々の所属で実践する項目							
意識	①手話研修の実施	31/34	7%	91%	40/41	8%	98%
	②障害者・高齢者疑似体験研修の実施	16/23	5%	70%	12/16	3%	75%
	③外国語で簡単な案内ができるための研修を実施	32/40	8%	80%	23/27	5%	85%
表示	④施設にバリアフリー情報等を記した案内表示を掲示	144/145	28%	99%	153/153	30%	100%
	⑤イベント等ではわかりやすい案内表示を掲示	236/236	46%	100%	242/242	48%	100%
	⑥受付等に見やすい施設案内図・パンフレットを配置	311/311	61%	100%	321/321	63%	100%
環境	⑦大きさや形を工夫した吊り下げ名札の併用	259/259	51%	100%	263/263	52%	100%
	⑧職員全員が点字名刺を1枚以上所持	121/121	24%	100%	112/112	22%	100%
	⑨歩行が困難な方にやさしい通路を確保	437/437	86%	100%	441/441	87%	100%
情報配慮	⑩物品・役務等の優先調達の増加（件数・金額を前年比で増）	102/116	23%	88%	92/96	19%	96%
	⑪外国語による各種資料を作成	45/47	9%	96%	51/51	10%	100%
	⑫案内パンフレットやホームページにバリアフリー情報等を掲載	103/103	20%	100%	97/97	19%	100%
	⑬映像DVD等を作成する場合、字幕や副音声を挿入	19/22	4%	86%	14/14	3%	100%

率先プロジェクト	県庁から取り組みを広げる項目	R2年度 目標	R2年度 実績
①兵庫県率先行動計画の実施		必須10項目 100%実施	必須10項目 100%実施
②手話通訳者・要約筆記者の配置等の情報配慮の徹底		県主催の必要なフォーラム等で100%実施	100%
③外国人県民への多言語による生活相談・情報提供の実施		2,800件	3,630件
④兵庫ゆずりあい駐車場（パーキングパーミット制度）の実施		累計5,200区画	累計4,858区画
⑤認知症サポーターの養成数		累計520,000人	累計520,036人
⑥(ア)県有施設における障害者・専門家等による点検・助言制度「チェック&アドバイス」の実施		累計53件	累計56件
⑥(イ)県営住宅等を活用したグループホームの整備		累計250人分	累計280人分
⑦障害者就労支援事業所等からの優先調達		78,000千円	58,983千円
⑧障害者スポーツ推進拠点の増加		累計86箇所	累計83箇所
⑨(ア)知事部局等の採用者、(イ)本庁課長相当職以上の職、(ウ)本庁副課長、班長・主幹相当職に占める女性割合の向上		(ア)40%(イ)15%(ウ)20%	(ア)44.7%(イ)15.0%(ウ)20.1%
⑩(ア)配偶者の出産補助休暇、(イ)男性の育児休業、(ウ)男性の育児参加休暇	取得率の向上	100% 但し(イ)は希望者の100% (対象者全体の5%程度)	(ア)99.1%(イ)89.6% (イ)希望者の100%(対象者全体の16.0%)

## 県立施設・県庁舎ユニバーサル関連設備の点検調査 -R2 調査結果-

- 1 概要** 県立施設や県庁舎における車いすや授乳室などのユニバーサル関連設備がある場合について、安心して利用できる状態か定期的にチェックする仕組み導入し、点検を行った。
- 2 点検者** 庁舎管理者(対象施設 422 施設(右のとおり))
- 3 チェック項目** 18項目(下表のとおり)
- 4 点検結果**  
今回初めて行った点検調査であったが、全ての項目で90%以上の達成状況となり、職員が高い意識を持って設備管理を行っている状況が把握できたが、100%となるよう、引き続き点検等を促す。もっとも実施率の低かった「⑩補聴機器(ヒアリンググループ)」については、使用マニュアルを配布する等、所属の取組みを支援し「⑧貸出し用車いす」「⑯AED」については、早期の修繕・発注を促している。

ユニバーサル点検項目		実施所属		
		N=422	実施率	
駐 車 場	①ゆずりあい駐車場区画がある	ゆずりあい駐車場の表示・コーンに破損はないか。	242/242 100%	
	敷 地 内 ・ 建 物 内 の 移 動	②車いすや杖を使用する来庁者が移動するスロープがある。	すべりやすくなっていないか。タイルなどの剥がれがないか。	395/399 99.0%
		③複数の入口があって、そのうちのひとつが自動ドアである場合	自動ドアのある入口の案内表示をしているか	170/173 98.3%
		④エレベーターがある	エレベーター乗降口をわかりやすく案内表示しているか	231/242 95.5%
		⑤敷地内通路や建物内部の視覚障害者誘導用ブロックがある	点字ブロックに破損はないか。ブロックの上に物が置かれていないか。(自転車など駐輪されていないか)	327/335 97.6%
		⑥点字による触知案内板ある	点字による表示をした触知案内板がわかりやすく、触れやすい位置に配置されているか。破損はないか。	230/233 98.7%
		⑦受付案内所がある	コミュニケーションボードやUDトーク内臓のタブレット端末が配置され、案内職員がその操作に習熟しているか。	255/264 96.6%
		⑧貸出し用車いすがある	走行可能な状態か。ブレーキ、車輪の空気、ホイールのゆがみなどないか、定期的に点検を行っているか。	315/316 99.7%
		⑨貸出し用ベビーカーがある	周知・案内できているか。持ち手や車輪に破損はないか。	31/31 100%
ト イ レ	⑩ベビーカーがある	チェアに汚れや破損はないか。	76/77 98.7%	
	⑪乳幼児のおむつを交換できる台がある	おむつ台に汚れや破損はないか。	190/191 99.5%	
	⑫オストメイト対応トイレがある	鏡が汚れたり曇ったりしていないか。衣服をかけるフックが破損していないか。器具が衛生的に管理されているか。	216/220 98.2%	
	⑬緊急通報装置がある	使用可能な状態になっているか。作動された場合の音声や対応の手順等を職員が理解しているか。	342/344 99.4%	
そ の 他	⑭授乳室がある	お湯の提供の可否や手洗い場、おむつ交換の場所がわかりやすく表示されているか。	58/59 98.3%	
	⑮プレイコーナー・託児室がある	プレイコーナーの有無について周知できているか。衛生的に管理されているか。	33/34 97.1%	
	⑯筆談ボード・コミュニケーションボード等の情報支援用具がある	建物内の全職員が配置場所を把握し、使用できるか。用具は使用できる状態か。	299/304 98.4%	
	⑰補聴機器(ヒアリンググループ)等がある	使用できる職員が複数名いるか。	20/22 90.9%	
	⑱AED(自動体外式除細動器)がある	建物内の全職員が配置場所を把握し、使用できる職員が複数名いるか。充電や使用年限が切れていないか。	388/390 99.5%	

## 点検対象 県庁舎・県立施設一覧(422施設)

健康福祉部	県庁第1号館	中央こども家庭センター	県土整備部	県立明石公園	教育委員会	県立武道館
	県庁第2号館及び議場棟	西宮こども家庭センター		県立甲山森林公園		県立歴史博物館
	県庁第3号館	豊岡こども家庭センター		県立赤穂海浜公園		県立弓道場
	県庁西館	姫路こども家庭センター		県立三木総合防災公園		県立神戸西テニスコート
	県庁別館	動物愛護センター		県立西猪名公園		県立図書館
	県下山手分室	同 三木支所		県立一庫公園		県立総合体育館
	県公館	同 但馬支所		県立有馬富士公園		県立海洋体育館
	災害対策センター	同 淡路支所		県立丹波並木道中央公園		県立コウノトリの郷公園
	県立大学神戸情報科学キャンパス	同 龍野支所		県立淡路佐野運動公園		県立円山川公苑
	同 環境人間キャンパス	県立姫路労働会館		県立淡路夢舞台公苑(展望テラス)		県立人と自然の博物館
産業労働部	同 姫路工学キャンパス	ものづくり大学校	県立淡路夢舞台公苑(野外劇場)	県立美術館		
	同 神戸商科キャンパス	県旅券事務所(本所)	県立淡路夢舞台温室	県立但馬やまびこの郷		
	同 明石看護キャンパス	同 姫路出張所	県立淡路島公園	県立南但馬自然学校		
	同 播磨理学キャンパス	同 尼崎出張所	県立淡路島公園(ハイウェイアシス)	県立奥猪名健康の郷		
	同 豊岡ジオ・コウノトリキャンパス	県立但馬ドーム	県立播磨中央公園	県立考古博物館		
	同 淡路緑景観キャンパス	赤穂ハイツ	県立舞子公園	県立考古博物館加西分館		
	同 神戸防災キャンパス	県立工業技術センター	コウノトリ但馬空港	県立兎和野高原野外教育センター		
	同 西はりま天文台	同 繊維工業技術支援センター	新長田合同庁舎	県立文化体育館		
	放射光研究センター	同 皮革工業技術支援センター	西神戸集合庁舎	県立特別支援教育センター		
	県立先端科学技術支援センター	いこいの村はりま	県立六甲山自然保護センター	企業庁		
企画県民部	園田競馬場	新たんば荘	六甲山ビジターセンター	青野運動公苑		
	姫路競馬場	ひょうご・しごと情報広場	県立神戸生活創造センター	淡路夢舞台(ホテル・レストラン)		
	県民会館	中央労働センター	神戸農業改良普及センター	県立尼崎総合医療センター		
	県立尼崎青少年創造劇場	県立丹波年輪の里	尼崎総合庁舎	県立西宮病院		
	県立芸術文化センター	淡路夢舞台(国際会議場)	芦屋健康福祉事務所	県立加古川医療センター		
	原田の森ギャラリー	津名ハイツ	西宮庁舎	県立淡路医療センター		
	横尾忠則現代美術館	姫路家畜保健衛生所	尼崎港管理事務所	県立ひょうごこころの医療センター		
	兵庫陶芸美術館	淡路家畜保健衛生所	尼ロック防災展示室	県立丹波医療センター		
	県立男女共同参画センター	朝来家畜保健衛生所	宝塚総合庁舎	県立こども病院		
	県立ひょうご女性交流館	森林動物研究センター	伊丹庁舎	県立がんセンター		
広域防災センター	県立農林水産技術総合センター	三田庁舎	県立姫路循環器病センター			
農政環境部	人と防災未来センター	同 北部農業技術センター	宝塚健康福祉事務所	県立粒子線医療センター		
	県立消費生活総合センター	同 淡路農業技術センター	加古川総合庁舎	災害医療センター		
	県民総合相談センター	同 水産技術センター	東播磨生活創造センター	県立リハビリテーション中央病院		
	ひょうごボランティアプラザ	同 内水面漁業センター	明石街づくり対策室	同 西播磨病院		
	県立丹波の森公苑	同 但馬水産技術センター	北播磨県民局	神戸陽子線センター		
	但馬文教府	同 森林林業技術センター	社総合庁舎			
	県立淡路文化会館	同 緑化センター	三木庁舎			
	県立埴野台生涯教育センター	県立フラワーセンター	加東土木事務所多可事業所	兵庫県警		
	県立西播磨文化会館	兵庫楽農生活センター	加西農業改良普及センター	県警本部		
	瑞宝園	県立ゆめさきの森公園	姫路総合庁舎	警察署 46署		
県立いえしま自然体験センター	県立宝塚西谷の森公園	姫路土木事務所福崎事業所	県立学校			
県立こどもの館	県立三木山森林公園	中播磨健康福祉事務所	中等教育学校 1校			
健康福祉部	県立健康科学研究所	県立三木山森林公園	姫路港旅客船ターミナル	高等学校 135校		
	浜坂温泉保養荘	県立但馬牧場公園	姫路港管理事務所	特別支援学校 27校		
	福祉センター	県立国見の森公園	西播磨総合庁舎	計163校		
	六甲保養荘	県立やしろの森公園	龍野庁舎 本館			
	県立のじぎく会館	黒川自然公園センター	龍野庁舎 別館			
	精神保健福祉センター	県立公園あわじ花さじき	赤穂健康福祉事務所			
	県立知的障害者更生相談所	ひょうご環境体験館	龍野土木事務所央栗事業所			
	こころのケアセンター	とのみね自然交流館	豊岡総合庁舎			
	県立身体障害者更生相談所	森林大学校	和田山庁舎			
	県立こども発達支援センター	住宅供給公社 播磨・明舞管理事務所	新温泉庁舎			
県立聴覚障害者情報センター	同 公社住宅募集センター	新温泉健康福祉事務所				
職業能力開発施設	同 新西宮ヨットハーバー	養父土木事務所				
県立福祉のまちづくり研究所	県立淡路景観園芸学校	但馬長寿の郷				
県立障害者スポーツ交流館	余部鉄橋「空の駅」	但馬県民局				
点字図書館	県立尼崎の森中央緑地	丹波県民局				
県立西播磨総合リハふれあいスポーツ交流館		淡路県民局				